



# 清 泉

令和 7 年 4 月 2 2 日  
昭島市立清泉中学校  
校長 佐藤 晴美

昭島市立清泉中学校 〒196-0024 昭島市宮沢町1-9-1  
電話042-541-0762 FAX042-541-6869 <http://www.city.akishima.ed.jp/~seisen/>

🌸誰もが『よりよくしたい』、『よりよくなりたい』と思っている🌸

人権尊重の精神を基調とし、社会において信頼される人間性豊かな生徒の育成を目指す  
「豊かに、たくましく そして 創造的に」

令和7年度がスタートしました。今年度も本校の教育活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。保護者・地域のみなさまとの対話を大切に、よりよい教育を目指していきます。

**始業式：**修了式（令和6年度）から13日目の朝、新3年生は整然と体育館に整列し、後輩が整列するのを待っていた。新2年生は静粛に3年生を基準として並び終えた。着任式・始業式。生徒たちのその成長した姿に、教職員は喜びを感じ、改めて身が引き締まったのです。**入学式：**3年生が代表して、新入生189名を迎えました。1年生は、体育館の入り口で両足を一旦とめ、体育館を見渡し、堂々と入場。呼名の場面では大きな声で返事をし、椅子を動かすことなく堂々と起立。学校の大きな行事で、唯一、予行練習がない入学式。その入学式を支えたのは、小学校での「学び」なのだと小学校に感謝するとともに、その「学び」を受け継ぐ中学校の責任を再認識しました。

🌸🌸🌸🌸🌸本校の教育目標は「人権尊重の精神を基調とし、社会において信頼される人間性豊かな生徒の育成を目指す」とし、このことを踏まえ**生徒像**を「豊かに、たくましく そして 創造的に」としています。その生徒像をさらに具体化するために、それぞれの教科等や学年としての求める生徒像を特性や特色を生かして設定しています。

🌸🌸🌸🌸🌸🌸ここで、以前の新聞に掲載された記事について少しふれます。理科のテストで「氷が溶けると（ ）になる」という問題がありました。答えは「水」。その教科の授業で学んだ知識を問うテストですからそれでいいのです。しかし、ある子どもは「氷が溶けると（春）になる」と答えたそうです。知識を問うテストでは不正解、思考・判断・表現を問う出題であれば不正解とは言い切れないのでは？ その時々求められることは異なります。そしてどちらも大切。知識・技能を獲得（自分のものにする）ために諦めることなく学びに向かう「たくましさ」。そして、自らが知識・技能、経験や体験など生かして、「創造的に」自らの考えを生み出していく、そのような「豊かな（に）」学びを求めています。「きっとこの子どもに「どうして？」と聴いたら面白い話をしてくれたことでしょう」

🌸🌸🌸🌸🌸🌸**今週の土曜日は公開授業。**多くのみなさんにご来校いただき、生徒のみならず教員の様子も見てください。変わりゆく姿、成長した姿、成長しようとする姿が随所にあらわれると思います。また、掲示物も楽しんでください。学級目標は生徒が考えたものです。1つ1つの言葉に生徒たちの意図することが隠れています。それを想像するだけでも面白いです。それと3階廊下に掲示されている春休みの課題（3年数学）。数学者の考え方だけではなく、他教科と関連させたもの、さらには社会情勢に視点をあてたもの。型だけを意識するのではなく、知識や技能を生かし自分の考えを基にした「学び」に価値をもつ教育を展開していきます。

📖素敵な文章見付けました📖 **なんなんだろう なんなんだろう『がっこう』ってなんなんだろう**

興味のある人はぜひ読んでみてください。